

カテゴリー		園での取り組み (具体的なアクション内容・それを実現するための具体的な方法・手段)	年度末達成度 (◎・○・△・×)	備考
Ⅰ 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1) 全体的な計画を基に子どもの発達と3つの柱と5領域を捉えた教育・保育の実践を行う。	(1) ○	
		(2) 自己評価や保護者アンケートを実施し、結果を考察し次年度に向け改善していく。	(2) ◎	
		(3) 保育カウンセラーとの連携やふくいっ子ファイルなどを利用し、子ども理解を深めていく。	(3) ◎	保育カウンセラー制度を利用し、支援を必要とする保護者との面談を行った。
		(4) 保健だよりの配布や感染症の発生状況及び、対応に関する情報を提供する。	(4) ○	感染症の発生状況を知らせ、家庭とともに対応することができた。
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5) 知識及び専門技術の維持・向上のため、必要な研修に参加する。	(5) ◎	研修への参加を呼びかけ、研修後は他の職員への伝達研修を行うようにした。
		(6) 園長研修会で、共通理解した内容を伝達し、全職員が周知できるようにする。	(6) ◎	園長研修会の内容について終礼の場や文書で全職員に周知した。
		(7) 幼児教育支援センター等、他機関主催の研修に積極的に参加できるようにする。	(7) ○	
Ⅱ 子育てライフを支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8) 連絡帳や個人懇談などで丁寧な育児相談を行い、子育てについて一緒に考えたりアドバイスしたりする。	(8) ◎	担任だけでなく、内容によって園長・主任も対応するようにし、複数の職員で丁寧に対応するようにした。
		(9) 食育や保健に関する情報提供を行う。	(9) ◎	
	地域子育て家庭への支援の充実を図ります	(10) きのこルームと連携した行事や、園開放を通して地域の子育て支援の充実を図る。	(10) ◎	園開放の日程をきのこルームを通じて知らせることで、未就園児に広く周知し参加を募った。
		(11) 一時預かりの受け入れや福井市のすみずみ子育てサポート事業などのパンフレットの配布を行う。	(11) ◎	
		(12) 地域の子育て家庭の保育相談を受けるなどの子育て支援を行う。	(12) ○	
Ⅲ 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を発揮します	(13) 健康管理センターや関係機関と連携し、子どもの育ちや保護者の育児の支援を行う。	(13) ◎	
		(14) 地域の子育て支援に関する連絡会議などへの参加及び情報の共有をする。	(14) △	地域の子育て支援に関する連絡会議が行われなかったが、今後は積極的に働きかけていきたい。
		(15) 小学校などの関係者との連携会議や接続講座などに参加する。	(15) ◎	小学校1年生担任と年間数回にわたり連携を取り、1年生と年長児との交流を深めることができた。
		(16) 園の行事や園開放時に子育て家庭の交流の場を提供したり、関係機関事業の情報提供を行ったりする。	(16) ○	
	地域の教育・保育機能を強化します	(17) 公民館や児童館、きのこルームで開催される行事に参加する。	(17) ◎	敬老会や児童館まつりに年長児が参加した。
Ⅳ 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(18) 教育・保育体験のマニュアルをもとにボランティア、教育・保育体験の受け入れを行う。	(18) ◎	中学校3年生の保育体験を受け入れ、クラス別の参観や保育、全体での交流を行った。
		(19) ドキュメンテーションなどを通し、園での取り組みについて情報発信を行う。	(19) ◎	各クラスでドキュメンテーションを定期的に配信し、活動のねらいや園児の様子について発信した。
	子育て文化につながる活動を広げます	(20) 子育てに関する研修や集いなどの情報を提供し、保護者への参加を呼び掛ける。	(20) ○	
		(21) 地域の行事などに参加するなど、地域の方との交流を図る。	(21) ◎	
Ⅴ 安心して子どもを生み育てる支援づくりを進めます	子ども・子育て関連3法に基づくこれからの乳幼児の教育・保育について研究を進めます	(22) 幼保連携型認定こども園教育・保育要領の読み合わせや、研修などを通して理解を深める。	(22) ○	
		(23) 園小接続会議などに参加し、こども園での教育・保育についての取り組みを発信する。	(23) ◎	園小接続会議に参加し、園での遊びの広がりや園児の発達段階についての理解を深めることができた。
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(24) アクションプログラムに基づいた活動計画案を作成し実施する。	(24) ◎	

《園での取組み》 24のアクションから、取り組む内容(番号)と具体的な取組みを記載する。

《達成度》 ◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかった。

《備考》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。